

女性キャリアパス <i>[Woman Career Path]</i>	【期間・単位】	通年（集中講義） 2単位
	【担当教員】	准教授 有光 直子 Arimitsu Naoko
<p>1. 授業の目的</p> <p>横浜国大に学ぶ女性大学院生を対象として、各人をエンパワーメントし、女性研究者育成とキャリア形成をめざす。なお、本講義は横浜国立大学の推進する女性研究者支援プロジェクトの一環である。</p> <p>2. 授業概要</p> <p>本学の女性教員による最前線のさまざまな研究例や、各界で活躍する女性卒業生等の実例を参考に、修了後のキャリアの形成と継続に役立つ多様な研究事例・キャリアパスを学ぶ。次代を担う研究者・技術者等としてのフィロソフィーを身につけ、多様なキャリア・パスからの進路選択を考える。特に女性の進出が遅れている科学技術分野では、専門的なキャリアの参考となる身近な女性の先輩や同僚（ロールモデル）が少なく、就職・転職、職業人としての選択・継続、結婚・出産・育児、転勤（配偶者の転勤も含む）などのライフイベントにおいて悩むことが多い。多様な選択肢、価値観、支援策の存在を知り、将来さまざまな段階で予想される問題に適切に対処できる強靱で柔軟な「知」を養う。</p> <p>3. 教科書・参考書</p> <p>特になし</p> <p>4. 履修目標の例示</p> <ol style="list-style-type: none"> 多様な研究成果やキャリアを通じて、女性研究者の個人レベルのイノベーションを確立する。 自分自身の将来像に関連して、多様なキャリア・パスの存在を知る。 将来のキャリア形成のさまざまな段階で予想される問題に適切に対処できる知識と意識を養う。 希望する道を進むための強靱さと柔軟さを学ぶ。 <p>5. 授業方法についての説明</p> <p>2ヶ月に1回土曜日、本学の女性教員を中心に、女性研究者、技術者など多彩な講演者による、オムニバス形式の講義を行う。多様な分野で活躍する女性キャリアの実例を基盤に、各人の研究フィロソフィー、ライフスタイルを学ぶ。シンポジウムやワークショップを通じ、他の受講者との質疑や意見交換を行う。</p> <p>6. 履修条件および関連科目</p> <p>環境情報学府の女子学生を主たる対象とするが、男女共同参画やキャリア形成に関心のある男子学生や他研究科の学生も履修できる。</p> <p>7. 成績評価の基準</p> <p>出席、レポート、授業他の意見発表等を総合的に評価する。</p>		